

た な か り か

# 日本語 × 英語

～たなかりかが創り出す JAZZ 世界～

2018.10.12 Fri.

■ 19:00 開演 ■ 18:30 開場

岡崎市シビックセンター  
コンサートホール コロネット

チケット

2,000 円

全席  
自由

<発売日>

2018 年 7 月 14 日 (土)

取  
扱  
場  
所  
Grooving Jazz-ami (グルーヴィングジャミ) ..... 090-7918-0094  
岡崎市図書館交流プラザ 2 階総合案内 ..... 0564-23-3100  
岡崎市シビックセンター 1 階総合案内 ..... 0564-72-5111



鈴木正人 (b)



ハタヤテツヤ (p)



坂田学 (ds)

たなかりか (vo)

・ご来場の際には公共交通機関をご利用ください。・未就学児を連れての入場をご希望される方は事前にお問合せをお願いします。

■主催 / ジャズの街岡崎発信連絡協議会・Grooving Jazz-ami (グルーヴィング ジャミ)  
■お問合せ / Grooving Jazz-ami (グルーヴィング ジャミ) jazz-ami@nifty.com TEL:090-7918-0094 (小椋)  
■ジャズの街岡崎ホームページ / <https://okazaki-kanko.jp/jazz>



たなかりか

# 日本語 × 英語 ～たなかりかが創り出す JAZZ 世界～

Rika Tanaka たなかりか (vo)

広島県出身。大学と共に関西に移り住み歌を始める。大学卒業後は商社で働きながら関西を中心にライブハウス・ホテルなどで活動を始める。2001年「神戸ジャズボーカルクイーンコンテスト」準グランプリ獲得。その後、会社を退職しプロへ転向。2004年ファーストアルバム「On Green Dolphin Street」をリリースし 全国ツアーを行う。その後は、関西 を拠点に九州から北海道まで日本全国で活動中。2009年7月ポニーキャニオンよりアルバム「Colors」でメジャーデビュー。2011年2月メジャー第二弾「When She Flows」リリース。2012年4月にはメジャー第三弾 として全編日本語の J-Pop のジャズカバーアルバム「Japanese Songbook」をリリース。2015年1月第4弾としてプロッサム・ディアリーへのトリビュート・アルバム「Flowers for Blossom」をHQCD高音質盤とハイレゾ配信(ステレオ・サラウンド)でリリース。

2011年4月より積和不動産中部のCM音楽に起用される。またそれと同時にZIP-FM「積和不動産中部 JAZZIN' R'S BAR」でDJを2018年3月末までの7年間担当。2015年10月よりラジオ関西でも『KOBE JAZZ-PHONIC RADIO』のDJを担当している。ライブパフォーマンスにも定評がありライブハウスはいつも満席。若い女性から中高年の男性まで幅広い層に支持されている。今、最も注目の実力派ボーカリスト。



たなかりか web サイト



鈴木正人 (b) Masato Suzuki

1971年6月ベルリン生まれ。ベーシスト/アレンジャー/プロデューサー。1987年、高校在学中に青柳拓次(Vo/G)、栗原勝(Dr)とLITTLE CREATURESを結成し、90年にシングル「THINGS TO HIDE」でメジャーデビュー。その後、渡米しパークリー音楽院に入学。帰国後はバンド活動と平行して、ベーシスト、プロデューサーとしても活動。2005年3月、文筆家の内田也哉子(vo)とCOMBO PIANOの渡邊琢磨(pf)と「sighboat」を結成。2006年、自身初となるソロアルバム「UNFIXED MUSIC」をリリース。2007年、菊地成孔ダブ・セクステットに参加。2015年、LITTLE CREATURESがデビュー25周年を迎える。人と人、音と音を繋ぎながら、シーンにおけるキーパーソンとして、その存在感を高めている。また、たなかりかJapanese SongbookシリーズのアレンジャーでありProducerである。



鈴木正人 web サイト



Hataya Tetsuya ハタヤテツヤ (p)

1975年、京都生まれ。幼少の頃よりクラシックピアノを始める。1999年より「EGO-WRAPPIN'」のピアニスト/キーボーディストとしてキャリアをスタート。2004年、インストゥルメンタル・ジャムバンド「grooveline」に加入、ビクターエンタテインメントより「one minute」「the missing key」の2作品をリリースする。2006年、同バンド脱退以降はピアニスト/作編曲家として現在までに様々なアーティストのレコーディング、ツアーに参加。自身のソロワーク「Cuebach」やバンド「Speak No Evil」での活動も展開中。



ハタヤテツヤ web サイト



坂田学 (ds) Manabu Sakata

1973年生まれ。父はサックス奏者の坂田明。93年米国Musicians Instituteへ留学。94年帰国後、ドラマーとして活動を始める。共演者は、森山直太郎、ハナレグミ、秦基博、中島美嘉、ハンバートハンバート、松下奈緒、トータス松本、Bonnie Pink等のポップス系から、大友良英、塩谷哲、勝井祐二、坂田明、ジム オルーク、小沼ようすけ、たなかりか等のジャズ、即興音楽まで幅広い。ピラニアンズ、Polaris(05年脱退)、ダブダブオンセン等のバンドでも活動してきた。2004年、ドラマーという枠にとらわれないソロ活動を開始。アンビエント、エレクトロニカ、ダブの要素を取り入れ、構築と即興が共存する「gradation」、アニメーションのサウンドトラック「Music for Nyancos」など、2005年に3枚のインスト・アルバムをリリース。その後、徐々にドラマーとシンガー・ソングライターが交錯。制作期間10年を経て、歌もの中心のアルバム『木の奥』を2017年リリース。ジャンルや肩書きを説明しにくいスタイルで活動中。



坂田学 web サイト



## 会場アクセス



〒444-0813

岡崎市羽根町字貴登野 15 番地  
岡崎市シビックセンター